薬学部 全学共通科目 [医療薬学科]

	区	分	授 業 科 目	単	位	数	mu V. 左 Ve	備	考
	兦			必修	選択	単位	配当年次		ち
	教	人文科学	生命倫理(生命の大切さ) 現代に生きる哲学 倫理と思想史 アジアの歴史 文化人類学 世界の文学 言葉と情報		0 0 0 0 0 0	2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	4 単位以上	左記
全	養科	社会科学	法と国家 法と社会 経済学入門 経営学入門 経済社会の発展		0 0 0 0	2 2 2 2 2	1 1 1 1	4 単位 以 上	記の指定単位数
学	I	自然科学	基礎数理 実感する化学 環境と生物 サルからヒトへ 科学の原理	0	0	2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	6単位以上	以外に選択科目
共通		外国語科目	英語入門 I 英語入門 II ドイツ語 中国語 スペイン語 韓国語	0	0 0 0	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	2単位以上	の指定単位数以外に選択科目を12単位以上修得
	情報処理		情報処理概論 情報処理基礎演習		0	2 1	1 1	1 単位以上	Ļ
科	・健康科学		健康科学 I 健康科学 I 身体の科学 I 身体の科学 I	0	0	2 2 2 2	1 1 1 1	4 単位 以 上	合計42単位以上修得すること
目			スポーツ文化実習 I スポーツ文化実習 Ⅱ アウトドアスポーツ実習		0 0	1 1 1	1 1 1	1 単位以上	上修得する
		総合教養科目	ストレス学 医療倫理 臨床心理学 対人コミュニケーション 医療現場でのコミュニケーション 科学英語の書き方 健康社会科学 総合教養講座	0 0 0	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 3 4 4 6 2 1	8単位以上	لدرب

薬学部 医療薬学科 専門教育科目

区分		₩ 払 □	単 位 数			悪 ルケ か	<i>L</i> #:	- 1 /.
	分	授 業 科 目	必修	選択	単位	- 配当年次	備	考
専門基礎科目		基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎実験(物理・化学・生物) 実用薬学英語 I 実用薬学英語 I 実円薬学概論 ○早期臨床体験 ○薬学基礎演習			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 2 2 2 1	10 単 位	
	物 理 系	物理化学 I 物理化学 II ○物理化学実習 分析化学 I 分析化学 II ○分析化学実習 放射化学 機器分析			2 2 1 2 2 1 1 1	2 2 3 2 2 3 2 3	12 単 位	必 修 科
専	化学系	無機化学 有機化学 I 有機化学 II 有機化学Ⅲ ○有機化学実習 生薬学 ○生薬学実習 天然物化学 医薬品製造学 漢方処方学			1 2 2 2 1 2 1 2 1 2 1	2 1 2 2 2 3 2 3 3 3 4	16 単 位	7日 · 選 択 科 目 合
門	生物	機能形態学生化学 I 生化学 II 少生化学 医生化学 医生化学 医生理学 医生理学 医生理学 医生理学 医生理学 医子生物学 I 分子生物学 II 〇分子生物学 医免疫学病原微生物		0	2 2 2 1 2 1 2 2 2 2 1 2 1 2	1 2 2 3 2 2 2 2 3 3 3 4 4 4 6	19 単 位 以 上	わせて合計 152 単位以
	衛 生 系	衛生薬学 I 衛生薬学 II 衛生薬学 II ○衛生薬学実習	0		2 2 2 1	2 2 3 3	7 単 位	以上を修
目	医療薬学系	疾患薬理学Ⅰ 疾患薬理学Ⅲ 交惠薬理学Ⅲ ○薬理学薬物治療学Ⅰ 病態・薬物治療学Ⅱ 病態・薬物治療学Ⅲ 臨床生化学 ○病態解析学実習 診断治療学 臨床医学各論 薬物副作用論			2 2 2 1 2 2 2 2 1 1 1 2 2 1	2 3 3 4 3 3 4 3 3 4 4 4 5	20 単 位	得すること

型数	-	<i></i>	授 業 科 目	単	位	数	配当年次		考
東京	区分		授業科目	必修	選択	単位	配当平久	7/用	与
中 社会保障制度 要素問達法規 等、素局経営論 安全管理 ○ 2 1 単 択 要素問營留論 安全管理 ○ 1 5 日 要別營營論 等別營營辦 學子 ○ 2 4 2 4 4 29 台 台 力 力 日 日 力 日 日 力 日		剤	薬剤学 日本薬局方 ○薬剤学実習 製剤学 生物薬剤学 薬物動態学 ○薬物動態学実習 臨床試験管理学 医薬品情報学			2 2 1 2 2 2 2 1 1 2	3 3 4 3 3 4 4 4 4	単 位 以	修 科
大勝大き 中国	専	会薬学	社会保障制度 医療経済学 薬事関連法規 薬局経営論	0 0		2 2 2 2	3 4 4	単	択科
本業研究 I ② 2 5 6 位 外国人患者とのコミュニケーション蛋白質構造機能学ゲノム創薬学医療遺伝学 薬剤設計学	門	学臨	調剤学 薬剤管理指導学 セルフメディケーション論 処方解析学 ○模擬薬局実習 ○病院実務実習			2 1 1 1 2 10	4 4 4 4 4 5	単	合わせて
番		卒業実習	卒業研究 I	0		2		6 単 位	
○楽字応用演習		学アドバンスト教	外国人患者とのコミュニケーション 蛋白質構造機能学 ゲノムは標準学 医療遺配学 薬剤設の専門的スキルを活用した地域活動を学ぶ 平般用医薬品論入門 ○物理・化学系統合演習(PBL) ○生物・衛生・生薬系統合演習(PBL) ○薬理系統合演習(PBL) ○医療薬学系統合演習(PBL) ○薬剤系析統合演習(PBL) ○処方解析統合演習(PBL) ○処方解析統合演習(PBL) ○処方解析統合演習(PBL) ○症例検討統合演習(PBL) 甲生医学 先端薬論 機能性食品学 ○薬学応用演習 I		0000	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 2 3 4 5 6 1 2 3 4 5 6 1 2 3 4 5 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	必修科目16単位、選択科目1単位以上、合計17単	152 単位以上を修得するこ

^{1. 「}薬学臨床」… 模擬薬局実習を履修するためには、共用試験(p.99参照)の受験が認められていなければならない。 2. 「地域の薬剤師活動を学ぶ」「薬剤師の専門的スキルを活用した地域活動を学ぶ」は、単位認定科目である。